

社

協

だより



給食サービスのご紹介



「ライフデリ」の職員がお弁当をお届け。ご利用者の方へ「お変わりはないですか？」とお声がけ。「お陰様で元気です。栄養バランスの良いお弁当で大変に助かっています。」と話されていました。

～住み慣れた町でいつまでも安心して暮らすために～

令和5年4月1日より、給食サービスの受託業者が「ライフデリ毛呂山・越生・鳩山店」に代わりました。給食サービスは、お一人暮らしの高齢者や障がい者の方及び高齢者のみの世帯などで調理が困難な世帯へお弁当をお届けしている在宅福祉サービスです。曜日ごとの配食は、(月)昼食、(火)夕食、(水)夕食、(木)昼食、(金)夕食です。なお、木曜日はボランティアによる配食で、第2・4・5木曜日は調理ボランティアによる手作り弁当を配食しています。

今回から、カロリー調整食や腎臓病透析食のメニューも加わりましたので、健康状態に合わせてお選びいただけるようになりました。お弁当の種類と料金は、以下のとおり変更となりました。

普通食	1食あたり500円
カロリー調整食	1食あたり700円
腎臓病透析食	1食あたり800円

※おかゆ・刻み食については、無料に対応



発行：社会福祉法人 越生町社会福祉協議会

〒350-0416 越生町大字越生908-12

TEL 292-2977
FAX 292-5616



この社協だよりは赤い羽根共同募金の助成により発行しています

令和5年度

～住み慣れた町でいつまでも安心して暮らすために～

社会福祉協議会会員を募集します

令和5年度も7月から8月にかけて、自治会長（区長）様や組長様・班長様等の地区役員様を通じて社会福祉協議会会員の募集をさせていただきます。この機会に、多くの皆様のご加入をいただき、越生町の地域福祉の推進にご協力くださいますようお願い申し上げます。

世帯主様のご加入で世帯全員が会員となり、社協のサービスを利用できるようになります。ご加入時にいただく会費は、在宅福祉サービスや住民参加型の地域福祉事業の財源となります。

社協では、あったら良いなというような在宅福祉サービスや住民参加型の地域福祉活動を企画運営するなどして、住民同士の助け合い活動を推進しています。引き続きのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



給食サービス

お困りの方へお弁当をお届けします

利用者：60歳以上の単身高齢者又は、60歳以上の方だけで構成する世帯で、身体的・精神的理由により調理が困難となっている方。
※越生町より受託分の月曜日と第1・第3木曜日の年齢要件は65歳以上となります。

平日毎日1食を業者やボランティアが配り、ご利用の方の見守りも行っています。

1食あたりの利用料

普通食 : 500円
カロリー調整食 : 700円
腎臓病透析食 : 800円



理容サービス

自宅に床屋さんが来て散髪できます

利用者：在宅でねたきりの65歳以上の高齢者又は重度心身障がい児・者で外出困難な方。年間6回を限度に町内の理容店が出張散髪を行います。女性の方もご利用いただいています。

利用料：1回1,000円

区内ニコニコ見守り活動事業

集合形式のサロンを行わずに地域の見守りを行いたい地区を補助しています。電話による安否確認や個別に訪問するなどの活動を支援します。孤立防止や病気等の早期発見につながる他、災害等の有の際に近所同士での安否確認がしやすくなります。

一般会員 1,000円

賛助会員 3,000円以上

(一般会員1,000円を含む)

特別会員 10,000円以上

(一般会員1,000円を含む)



車椅子貸出サービス

ケガ・病気等で必要な方に車いすを貸出

対象者：在宅で介護等している社協会員の世帯。
1ヶ月単位で貸出します（延長可）。

利用料：無料

ボランティアセンター

ボランティアの受付・派遣

ボランティア入門講座・
ボランティア事業も企画



法人後見事業

意思・判断能力の低下のある高齢者・障がい者等の成年後見人となり身上保護・財産管理を実施。後見以外の権利擁護事業もあります。

地区サロン(週1サロン・月2サロン)

高齢者等を地域で見守る拠点づくりを支援しています。茶話会を中心に、地区ごとに特色のある内容を補助しています。

※この図は、社協のサービスの一部を標記しております

令和5年度 社会福祉協議会事業計画～重点項目～

各種相談支援事業 ……心配ごと及び何でも相談所事業や、あんしんサポート事業、法人後見事業、等を含む権利擁護、また、近年数多くみられる精神障がい者の支援に関する相談事業など、越生町健康福祉課やその他関係機関と連携し、相談者を支援します。

地区サロン事業 ……地域における高齢者の孤立防止や各地区の福祉力向上を目的とした地域住民相互による見守りの基盤作りを支援するため、月4回（週1回）開催及び月2回以上開催の「地区サロン事業」や年2回以上開催の「ふれあいいきいきサロン事業」、ウィズコロナ時代に対応するため高齢者宅への訪問型による見守り活動である「区内ニコニコ見守り事業」を推進する。

ふれあいルーム事業 ……梅園コミュニティ館へ移転し2年目となりましたが、個人・団体ボランティアの参加・協力のもと、気軽に高齢者が集える場として和やかな雰囲気のサロン作りを目指します。

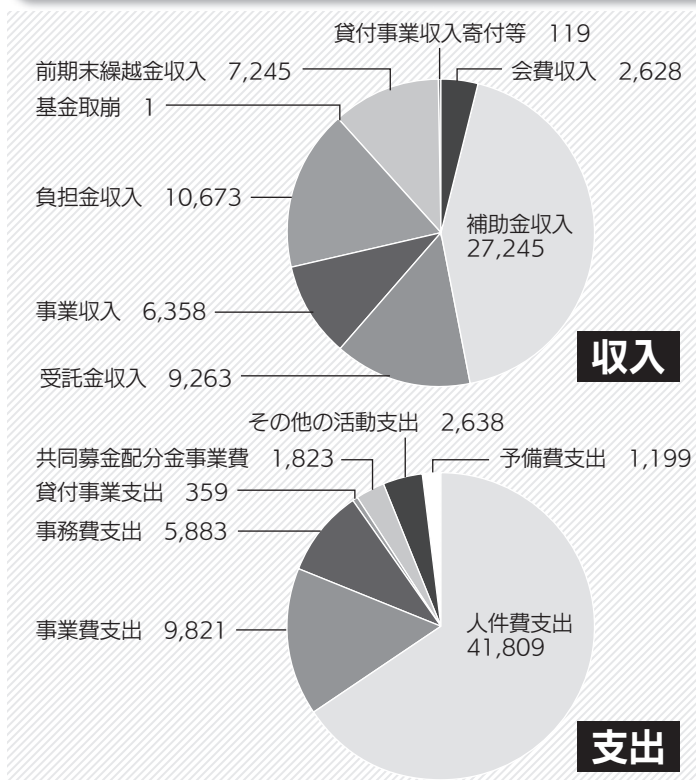
成年後見センター・法人後見事業 ……成年後見人等候補者の確保が難しい方に対して社協が法人後見として受任できるように体制を整備するとともに、より多くの住民の皆様へ成年後見制度をお知りいただくよう、より一層の権利擁護の普及・啓発を図ります。

地域支え合いサービス ……住民参加型の住民相互の支え合いとして、「外出の付き添い」（通院や買い物等）や「調理や掃除」等の家事援助を中心としてボランティア派遣を行っています。令和5年度も増加するニーズに対応するため、新たな担い手を確保するための周知活動と研修会の開催に注力します。

給食サービス ……月曜日から金曜日までの毎日型の配食サービスを継続し、各曜日ともに利用者の増加を目指します。また、令和5年度からは今までの普通食以外にも、カロリー調整食や腎臓病透析食も選択が可能となりました。

ボランティアセンター運営事業 ……ボランティアの入口ともなっているボランティア入門講座の受講生を確保するなど、地域住民のボランティア活動希望者の増加を目指します。

令和5年度 社会福祉協議会当初予算



新年度の法人全体の予算額合計は63,532千円となり、昨年度対比740千円の減となりました。

予算の主な内訳は、左の円グラフの通りとなりますが、事業別の予算やその詳細につきましては、本会ホームページwww.ogose-shakyo.or.jp（QRコードはページ右下）にて情報公開しておりますのでご参照ください。

支出では、人件費支出が多くの割合を占めますが、ここには行政機関等からの補助金や受託金を充てており、**みなさまからご協力をいただく会費はボランティア・地域福祉事業費として大切に活用させていただきます。**

引き続き、会員加入という形で越生町の地域福祉へのご参加とご協力をよろしくお願い申し上げます。



上台区

和やかサロン & 区内ニコニコ見守り活動



上台区では、様々な取り組みを実施しています。月に2回の地区サロン“和やかサロン”では、なぞなぞクイズをしたり、折り紙を折ったりして楽しく過ごしています。4月16日(日)のサロンでは、折り紙で鯉のぼりを作りました。参加者の皆さんからは「色んな鯉のぼりがあっていいよね」「ああじゃない、こうじゃないって話しながら作るのが楽しい」という声が聞かれました。

また、令和4年度より実施を開始した“区内ニコニコ見守り活動事業”では、月に1度、区内の高齢者宅を訪問し、安否確認(見守り活動)を行っています。本事業について代表者の内藤さんにインタビューを行うと、「1年間活動を地道に続けて、徐々にひと月に1度の訪問が地域に定着してきました。笑顔で皆さんに出迎えてもらえて、訪問にお伺いする私たちも元気をもらっています。今後も、私たちらしく無理なく楽しく継続していければいいのかなと思っています。」と、力強くお話しされていました。

社協では、今後も積極的に地域活動の応援やPRをしていきます。また、「紹介してほしい！」という活動がありましたら、是非お気軽に本会までご連絡ください。

ご存じ
ですか?

福祉サービス利用援助事業

通称「あんしんサポートねっと」

「福祉サービスの利用手続きを、どのようにしたらよいか分からず不安…」「お金や通帳、印鑑等の管理が難しくなってきたかも…」とお困りの方へ! 福祉サービス利用援助事業は、福祉サービスの利用手続きについて一人では不安のある高齢者や、知的・精神障がいのある方を、生活支援員が定期的に訪問してお手伝いするサービスです。また、福祉サービスの利用援助を基礎として、日常的な金銭の払い戻しや支払いのお手伝いをすることもできます。

利用料金は1回1時間まで1,200円～1,600円です(大切な書類を貸金庫でお預かりする場合、年間2,000円と月々500円が更にかかります)。ただし、生活保護世帯の方は無料です。お手伝いの仕方により、契約内容と利用料金が変わりますので、詳しくは社協までご相談ください。例えば、銀行に利用者自身が同行するか否か、通帳や大事な書類を預けるかどうか等が選べます。

本サービスをご利用になりたい、またはサービスの内容について詳しくお知りになりたい方は、本会へお気軽にお問い合わせください。

※本人に本事業の契約内容を理解できる判断能力が必要です。判断能力の低下等により本事業の契約ができない場合、本会が行う「法人後見事業」または、他の「成年後見人」をご紹介します。

“わくわくドキドキ冒険水族館”in 新江ノ島水族館

「母子父子の集い」事業 参加者募集！

今年度は「新江ノ島水族館」に行きます！夏休みの真ただ中、宿題の題材にもいかがですか？大勢の皆様のご参加をお待ちしています。



- ① 日 時 令和5年8月6日(日)午前7時30分 越生町中央公民館集合・出発
- ② 目的地 新江ノ島水族館・江ノ島周辺散策
- ③ 対 象 ひとり親家庭（母子父子世帯）の保護者並びに児童生徒
- ④ 定 員 保護者、児童生徒合わせて22名まで（先着順ではありません）
- ⑤ 参加費 大人1,000円・子ども500円（ただし、現地で飲食や買い物は個人負担となります）
- ⑥ 申込み 官製はがき、またはメールに「参加する保護者氏名、児童生徒氏名」「ご住所」「電話番号」「参加者の当日の年齢」を記入のうえ、本会までお申し込みください。
（令和5年6月23日(金)の消印まで有効）送付先は、本会「母子父子の集い」担当まで。メールアドレスはinfo@ogose-shakyo.or.jp（右QRコードをご利用ください。）



金婚祝のご案内

婚礼50周年をお迎えのご夫婦に、社会福祉協議会より、祝詞と記念品をお渡しいたします。該当となる要件は下記のとおりです。ご確認のうえご申請ください。

《今年度の該当要件》

1. 昭和47年9月16日から昭和48年9月15日までに婚姻届けを提出されたご夫婦。
2. 1年以上前に越生町に転入していて、すでに金婚を迎えているが、まだ顕彰を受けていないご夫婦。
3. いずれの場合も、ご夫婦ともに9月1日現在にご健在であることが要件となります。

《申請方法》

1. 戸籍抄本（1部）を社協窓口まで直接ご提出ください。
2. 申請の締め切り日は、8月4日(金)です。

災害ボランティア講座 参加者募集！

近年の大雨や台風を経験し、被災された方や災害への備えをされた方も多いかと思えます。

この講座では、防災知識を得ていただきながら、家族でできる防災、地域でできる防災、災害ボランティアセンターについて知っていただくことを目的に開催します。お気軽にご参加ください（要申込み）。

- 内容 : 社協職員による講話（被災地・ボランティアセンターの様子）・非常持ち出し品や防災グッズや非常食の展示
- 日時 : 令和5年6月18日(日)
午前10時～午前11時30分
- 場所 : 中央公民館 2階 集会室
- 申込 : 令和5年6月2日(金)までに社協（292-2977）へご連絡ください。参加費は無料。

登校時見守りボランティアを募集します



登下校時の生徒さんの見守りを行うボランティアさんを大募集いたします。

防犯パトロールは、地域内を見回りながら子どもたちにあいさつ等の声がけをし、子どもたちの登下校を見守る活動です。

越生町内でのこの活動は、県外で子どもの関わる事件が発生し、それを受けた町民の方々が「越生町で同じ事件が起きてほしくない。自分たちに出来ることをやりたい。」と考え、徐々に広がっていきました。地域の皆さんが元気よくパトロール

をする姿を見せたり、子どもたちとあいさつを交わしたり、すれ違う人に積極的に声かけをすることで、地域の防犯力を高めることができます。

登下校時見守りボランティアさんになられた方には、本会より、見守り時にご使用いただくジャンパーや腕章、帽子などのグッズを貸与します。「ボランティアを始めてみたいけど、どんなことから始めていいかわからない。」「子どもたちの安全を守りたい!」という方は、ぜひ登下校時見守りボランティアを始めてみてはいかがでしょうか。ご興味のある方は、本会までご連絡ください。

ふれあいルーム ボランティア大募集!

ふれあいルームでは、月に数回のボランティア活動から、各曜日に定期的に活動していただける方まで、平日の日中に活動して頂けるボランティアさんを大募集しています。参加者の皆さんと一緒に楽しいひとときを過ごして頂けるボランティアさん! ご連絡をお待ちしています!

- ふれあいルーム…毎週月曜・水曜・金曜(午前・午後)火曜(午前)※第5週はお休み
- 住所: 越生町小杉547(梅園コミュニティ館内) ●電話番号: 090-7633-3637

ふれあいルームってどんなところ?

☆ふれあいルームは、越生町内にお住まいの、おおむね65歳以上の方が集う活動拠点で、越生町からの委託事業です。お茶のみ話を中心に、手芸や季節の作品づくりのほか、絵手紙、朗読、映画鑑賞会などのイベント開催日もございます。年1回のバスツアーも計画しています。参加者の皆さんが、仲間と楽しく過ごすことの出来る場所です。

手品の得意な方 大募集!

あなたの手品で地域のサロンを盛り上げませんか?

新型コロナウイルス感染症が蔓延してから約3年。徐々に元の生活を取り戻し始めています。地域のサロン事業等も次々に再開が決まり、「久々のサロン活動は、どんなことをしようかな?」と企画しているところです。そこで、地域のサロン等でご自身の得意なことをアトラクションボランティアを大募集させていただきます。あなたの得意な手品を地域で披露してみませんか? 個人の方も、グループの方も大歓迎! 地域のサロン等からのご依頼があった場合に、ご相談をさせていただきます。また、ボランティア活動保険に加入することができます。

「自分の手品で越生町内をアッと驚かせたい!」「ちょっと話を聞いてみたいな」という方がいらっしゃいましたら、ぜひ本会までご連絡ください!